



さくらい 市議会だより

作品名 「初瀬の寒牡丹」
 撮影者 桜井市 城山 雅行さん

トピックス 8
 議決結果 9
 議決結果・常任委員会 ... 10
 常任委員会 11
 代表・一般質問 12・13
 特集 14

平成 29 年9 月定例会報告

- ◇ 平成 29 年度補正予算
 ・ 2 件
- ◇ 条例の一部改正 4 件
- ◇ 市道の認定 7 件
- ◇ 財産の取得について
 ・ 1 件
- ◇ 工事請負契約の締結につい
 て 1 件
- ◇ 工事請負契約の変更につい
 て 1 件
- ◇ 報告案件 4 件
- ◇ 平成 28 年度決算認定等
 ・ 9 件

今定例会では

平成 29 年 9 月定例会は、
 9 月 4 日(月)～26 日(水)までの
 23 日間の会期で開かれまし
 た。

定例会の概要

一般会計および各特別会計決算を認定！
 平成 28 年度 一般会計決算
 実質収支 5 億 8,000 万 6,314 円の黒字

◇ 公の施設の指定管理者の
 指定について 1 件
 をすべて可決・承認しま
 した。

また、議員発議による意
 見書 2 件可決、議員派遣の
 件可決、人事案件 6 件の同
 意・承認。

他、奈良県後期高齢者医
 療広域連合議会において、
 1 名の欠員が生じたため、
 選挙を行いました。

傍聴してみませんか

市議会の本会議は公開されていて、傍
 聴できます。手続きは、本会議当日、受
 付で住所・氏名等を記入して議場にお入
 りください。

* 詳しくは議会事務局
 (☎ 42 - 9111 内線 441)



議案の議決結果

議案番号	件名	概要	議決結果
報第 15 号	専決処分の報告、承認を求めることについて(損害賠償の額を定めることについて)	損害賠償の額を定めることについて	承認
報第 16 号	平成 28 年度各基金の運用状況を示す書類の提出について	用品調達基金、土地開発基金、水洗便所改造資金貸付基金及び国民健康保険高額療養費貸付基金の運用状況を示す書類の提出	提出
報第 17 号	平成 28 年度決算に基づく桜井市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	地方公共団体の財産の健全化に関する法律の規定による報告 平成 28 年度実質公債費比率 9.2 (改善) 平成 28 年度将来負担比率 80.4 (増加)	報告
報第 18 号	平成 27 年度桜井市簡易水道事業特別会計継続費精算の報告について	地方自治法施行令第 145 条第 2 項の規定による継続費精算書の提出	報告
認第 1 号 (決算特別委員会)	平成 28 年度桜井市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入決算額 23,635,498,657 円(翌年繰越分含む) 歳出決算額 22,992,328,450 円	認定 (賛成多数) *賛否は別表
認第 2 号～ 認 8 号 (決算特別委員会)	平成 28 年度桜井市各特別会計歳入歳出決算認定について	下水道事業、住宅新築資金等貸付金、国民健康保険、駐車場事業、簡易水道事業、介護保険、後期高齢者医療	認定 (賛成全員)
議案第 37 号	平成 28 年度桜井市水道事業会計余剰金の処分及び決算の認定について	地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定に基づく平成 28 年度桜井市水道事業会計決算に伴う剰余金の処分を行う	可決 (賛成全員)
議案第 38 号 (総務委員会)	平成 29 年度桜井市一般会計補正予算(第 2 号)	補正額 4,716 万円 財産管理費で非常用自家発電機設置にかかる委託料等	可決 (賛成全員)
議案第 39 号 (総務委員会)	平成 29 年度桜井市介護保険特別会計補正予算(第 1 号)	補正額 1 億 5,075 万 8 千円 介護給付費準備基金への積立金	可決 (賛成全員)
議案第 40 号	卑弥呼の里・桜井ふるさと基金条例の一部改正について	ふるさと寄附金により実施する事業に、「まちづくりに関する事業」を追加する一部改正を行う	可決 (賛成多数)
議案第 41 号	桜井市放課後児童健全育成施設設置条例及び桜井放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	新たな学童保育所として、「桜井学童保育所」を追加する等の一部改正を行う	可決 (賛成全員)
議案第 42 号	桜井市立ふれあいセンター条例の一部改正について	桜井北ふれあいセンターと桜井北ふれあいセンター分館の位置を変更するため、一部改正を行う	可決 (賛成全員)
議案第 43 号	桜井市営住宅条例の一部改正について	公営住宅法施行令及び公営住宅法施行規則の改正により当該法施行令及び法施行規則を引用している部分の条ずれに対応するため、一部改正を行う	可決 (賛成全員)
議案第 44 号～ 議案第 50 号 (産業建設委員会)	市道路線の認定について	道路法第 8 条第 1 項の規定に基づき市道路線を認定することについて、同条第 2 項の規定により、議会の議決を求めるもの	可決 (賛成全員)
議案第 51 号	財産の取得について	桜井市立学校給食センターでの給食提供のための財産の取得	可決 (賛成全員)
議案第 52 号 (産業建設委員会)	工事請負契約の締結について	【工事名】旧焼却施設等の解体工事 【契約方法】総合評価落札方式一般競争入札 【契約金額】597,240,000 円(消費税含む) 【契約の相手方】三井住友・堤野特定建設工事共同企業体	可決 (賛成全員)
議案第 53 号	公の施設の指定管理者の指定について	【指定管理者に管理を行わせようとする公の施設】桜井小学校地内桜井学童保育所 【指定管理者の所在地・名称】大字谷 480 番地・社会福祉法人飛鳥学院	可決 (賛成全員)

議案番号	件名	概要	議決結果
発議案第4号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	提出先 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 農林水産大臣 環境大臣 経済産業大臣 衆議院議長 参議院議長	可決 (賛成全員)
発議案第5号	小中学校におけるプログラミング必修化に対して支援を求める意見書の提出について	提出先 内閣総理大臣 文部科学大臣 経済産業大臣	可決 (賛成全員)
議案第6号	議員派遣の件について	行政視察 産業建設委員会所属議員 文教厚生委員会所属議員	可決 (賛成全員)
同第17号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	大字栗殿 畔岡 良民	同意 (賛成全員)
同第18号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	大字外山 高岸 正光	同意 (賛成全員)
諮第1号～ 諮第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	大字高田 西岡 良文 大字戒重 浦前 正巳 大字三輪 榮嶋 勇次 大字笠 中森 志保子	承認 (賛成全員)

各議員の賛否 (賛成・・・○ 反対・・・× 棄権・・・△ 欠席・・・-) ※議長は表決に加わりません

議員	大園	金山	井戸	大西	工藤	阪口	我妻	西	藤井	吉田	岡田	土家	東	工藤	札辻	高谷
議案	光昭	成樹	良美	亘	将之	豊	力	忠吉	孝博	忠雄	光司	靖起	俊克	行義	輝巳	三男
認第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	議長	○

平成28年度決算を審査
決算特別委員会

委員会審査の一部を紹介します

(平成29年9月15日開催)
決算特別委員会(8名で構成)

委員長 大西 亘
副委員長 金山 成樹
委員 阪口 豊
委員 西 忠吉
委員 吉田 忠雄
委員 土家 靖起
委員 東 俊克
委員 我妻 力
委員 工藤 行義

て行かなければならないという意味の中で、平成28年度で便益施設を建設した。ガイダンス施設については厳しい財政状況であるが、歴史文化発祥の地を全国に発信するためにも、観光客を集客させるためには、平成32年を目途にガイダンス施設を建設していきたい。ファンドについては、今、模索中であり、纏向に特化した整備に財源を投資することを考えている。

問 非常に財政が厳しい中、委託料が多い、精査し見直す必要があると考えるがどうか。

答 委託料については、財政状況を考慮し、内容を精査し対応していきたい。

問 市長は常々纏向遺跡を中心とした整備と、纏向地区のまちづくりについて、県との連携協定を結んだら5つの地区と同じ位置付けであると述べられているが、纏向地区のまちづくりの進捗状況およびガイダンス施設の整備はどうか。また、纏向遺跡における、大型建物跡や列柱の整備においてファンドも活用し、財源の確保を図ると訊いているが、具体的にどのように進めていくのか。

答 纏向遺跡の見える化を図つ



決算特別委員会のような

総務委員会

(付託案件1件)

平成29年度桜井市一般会計補正予算(第2号)(抜粋)

問 新設される非常用自家発電機は、非常時において電源をどれだけまかなえるのか。

答 非常用発電機の電源は、軽油タンク980リッター用を使用し、50キロボルト仕様で72時間、3日間まかなうことができる。

問 災害時相互援助協定を締結するにあたり、なぜ宇土市が選定されたのか。

答 宇土市については、熊本地震の災害経験から、学べるものが多いと判断した。

問 桜井学童保育所を開設するに伴い、飛鳥学院学童保育所で引き続き、入所を希望する児童はどれほどいるのか。今後、利用者が増えた場合の対応をどうするか。

答 桜井学童保育所開設に伴い、飛鳥学院保育所からの継続希望者は40名程である。今後、利用者の増加が考

えられることから、指導員を増加し、対応したい。

問 「我が事・丸ごと」という地域づくり推進事業を実施するにあたり、実施期間と場所ならびに相談員の配置についてどう考えるか。また、どういった資格を持った相談員を配置する考えか。

答 「我が事・丸ごと」地域づくり推進事業については、平成29年11月〜平成30年3月まで実施し、本庁舎2階の「くらしとじごと支援センター」内に社会福祉士の資格を有する相談員を2名配置する。

産業建設委員会

(付託案件2件)

市道路線の認定7件(抜粋)、工事請負契約の締結について(抜粋)

問 阿部地内一号线では、回転道路が必要はないか。

答 阿部地内一号线については、路線延長21・93mであり、開発基準では、奥行き延長35m以下に關しては、回転広場を設置する必要がないため、設置を行っていない。

問 アスファルトの厚みの基準やその確認はどうか。

答 アスファルトの厚みについては、路体のCBR試験で3以上の強度となるよう、事前協議書に明記されている。確認については、竣工検査時の検査写真を基に確認を行っている。

問 アスベスト等の飛散防止は、旧焼却炉を覆うなどの工法により対策を講じると訊くが、汚水対策はどうか。

答 排水については、排水処理設備により、フィルターや薬品により処理を行う。処理用で使用された洗浄水のなかで安全性が確認されたものは、再び洗浄水として使用する。洗浄排水は最終的には汚泥として残るが、検体を採取し、分析確認後に応じた処理方法で適正な処分を行う。



総務委員会のようにす



三輪地内 26 号線現場確認のようす



産業建設委員会のようにす



代表質問「公明党」

防災対策について

大西 亘 議員

問 ①災害時の備蓄物資は、避難所施設ごとにその規模に応じて分散保管することで運搬等の省力化や、避難所でその物資がすぐに活用できることから、備蓄物資の分散保管が必要と考えるが、市長の考えを訊きたい。

②災害時の早期復旧のための被災者支援システムをいざというときすぐ活用できるよう、平素から職員への研修が必要と考えるが市長の考えを訊きたい。

答 ①災害時の運搬等において有効であると考ええる。今後、関係部局と調整を行い、分散管理について検討を行っていききたい。

②今後、防災担当職員だけでなく、災害時に入力を担当する職員とともに研修をおこなっていききたい。

【その他の質問項目】

●市営住宅のバリアフリー化について



代表質問「新政クラブ桜井」

財政規律について

金山 成樹 議員

問 桜井市において、今抜け落ちているのが、「財政規律」という意識であると考え。「陽だまり」の耐震工事、桜井消防署新築、給食センター新築など大規模工事が多く、積極財政でハコモノが次々にできてしまった。平成28年度決算で桜井市の経常収支比率は104.7%となり、奈良県ワースト1位である。新庁舎建替計画や県との5つの包括協定が大詰めを迎える中、桜井市の財政規律について市長はどう考えるか。

答 以前まで財政規律を最優先課題とした結果、将来への投資事業への予算が抑制され、活力が失われ地域が疲弊してしまった。行政改革の着実な実施、国・県の補助金、有利な起債などを活用して財源確保を図り、財政の健全化に努めながら課題解決に取り組みたい。

【その他の質問項目】

●空き家対策の進捗について



一般質問

桜井市火葬場の建替えについて

土家 靖起 議員

問 民間シンクタンクによれば、少子高齢化が進む我が国において、2039年が多死社会のピークとされている中、桜井火葬場は小規模施設であり、また老朽化しているなど、将来市民の需要を十分に満たせなくなることが予想されるが、現代にふさわしい火葬場への建替えの考えはないか。

答 老朽化が進んでいる火葬場の炉については、現在4基ある炉のうち、3基はセラミック化した。残る1基についても早急に改修をしていきたい。今後は、費用面や建替えにかかる諸条件、立地・経営許可条件など考慮し、財政負担の少ない方法を議員や財団の皆様と共に、改修で対応するのか建替えていくのか検討していきたい。

【その他の質問項目】 ●高齢者総合福祉センターの総合福祉センターへの名称変更と利用資格における年齢制限の撤廃について



一般質問

児童福祉対策について

阪口 豊 議員

問 児童福祉施策において、将来を担う地域の子どもたちや人口減少に対する施策は、非常に重要であるが、保育士の確保、年度途中において、希望する保育所への入所対策や市民に安心される窓口対応などについてどう考えるか。

答 公立保育所では、児童の入所希望が多く、保育士の加配が必要だが、応募は少ない状況である。また、臨時職員についても、ハローワークでの募集や賃金改定など行うが、応募が少ない状況であり、今後も保育士確保に努めたい。年度途中の入所については、保育士の配置数などにより、兄弟姉妹で同じ保育所に入所できない場合は、翌年度に同じ保育所に入所できるよう調整することで待機児童の改善に取り組みたい。窓口対応では、平日頃から報告・連絡・相談を徹底し、他の業務も同様に親切で信頼いただけるよう徹底していきたい。

【その他の質問項目】 ●防災・災害対策について



一般質問

働き方改革に対する取組みについて

岡田 光司 議員

問 働き方改革についてどのような考えがあるか。イクボス宣言についてどうか。今年の6月に、学校現場における業務改善に係る取組みの徹底についての通知が出されているかどうか。教育現場の人員補強が大事であるかどうか。

答 公務員は民間のように多様な働き方を設定するのは無理がある。業務効率等を意識し一部の職員に長時間労働が集中しないよう係を越えた体制を構築し、一丸となって取組んでいる。イクボス宣言をしなくても時間外勤務の削減や休暇の取得促進を行い、職員のワークライフバランスの実現に向け努めたい。教職員の長時間勤務は大きな課題として捉え、ノー残業デー等の設定、調査等事務や業務の精選、検査を行っているところである。市の講師制度も含め、教育委員会と協議し、必要ならば積極的に予算を付け、前向きに考えていく。



一般質問

高齢者にやさしいまちづくりについて

東 俊克 議員

問 現在の桜井市の高齢化率は、29.7%だが、2020年には30.7%、2040年は37.2%に上昇すると推測されている。桜井市の人口の3人に1人が高齢者となる時代に対応するまちづくりについて訊きたい。

答 高齢化時代のまちづくりとして、ネットワーク形のコンパクトな都市づくりを行い、高齢者を初めとする住民が安心し、健康で快適な生活を送ることのできる、まちづくりに向けての拠点の再整備や高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進している。今後も、高齢者の皆さんが生き生きと生活できる、まちづくりに取組んでいきたい。

【その他の質問項目】

- 長期休業期間の児童生徒の指導について



一般質問

通学路点検を終えてその後の対応について

工藤 行義 議員

問 全国において、通学路における痛ましい事故が報告されるなど、安全対策に苦慮されているが、桜井市においても毎年、市内の小学校での通学路の点検が実施されており、その中で危険箇所の指摘をうけているにもかかわらず、対策が講じられていない箇所があるが、その対応について訊きたい。

答 通学路の安全を確保するため、学校・地域・警察・道路管理者が連携し、夏休み期間中、各小学校の通学路において合同点検の結果のもとに安全確保を行っている。危険箇所については認識しており、今後も、関係機関や地元、沿道住民の理解を得ながら、限られた通学路対策の予算ではあるが、自動車事故から歩行者を守る対策に取り組んでいく。

【その他の質問項目】

- 旧焼却施設等の解体工事について



一般質問

国民健康保険都道府県単位化について

吉田 忠雄 議員

問 来年4月からの国民健康保険単位化が迫る中、広域によって被保険者への負担が増えるのか。国民健康保険に安心して加入し、保険料を納入でき、医療を受けられる制度にするため、①市として、一般会計からの繰入②国に対しては国庫負担金の増額と県独自の繰入れを行うよう要望をされたい。

答 ①国民健康保険県単位化は、同じ所得、世帯数であれば、県内どこでも保険料水準が同じになることを目指している。保険料軽減のための法定外繰入れは、保険料水準が異なる要因となるため、困難と考える。②平成30年度から市町村に加え、奈良県も保険者となる。国への国庫補助金の引き上げについては全国知事会、近畿都市国民健康保険者協議会からも国の関係機関に要望している。

【その他の質問項目】

- エルトリニューアル事業について

平成 29 年度
行政視察

委員会で所管事項に対する課題について、先進自治体の取組み等を調査・研究する行政視察を行っています。日程・視察地・視察項目は次の通りです。詳細は議会ホームページにて、是非ご覧ください。
(<http://www.city.sakurai.lg.jp/sosiki/gikaijimukyoku/index.html>)

10月17日
～18日

産業建設委員会



視察地

- ・大阪府河内長野市～烏帽子形公園（都市公園整備について）
- ・フォレストアドベンチャー栗東（都市公園整備について）
- ・岐阜県各務原市（シティプロモーションについて）
- ・木曽三川公園センター（都市公園整備について）

産業建設委員会における平成 29 年度行政視察目的は、都市公園整備およびシティプロモーションをテーマに実施しました。都市公園整備は、公園の魅力を高める遊具の重要性や防災拠点の機能も兼ね備えた公園整備。シティプロモーションは、自治体を持つ強みを活かすプロモーションの手法などを視察を通し学ぶことができました。

10月31日
～11月1日

文教厚生委員会



視察地

- ・兵庫県川西市（認知症支援の取組みについて）
- ・鳥取県鳥取市（障がい者支援の取組みについて）

文教厚生委員会では、認知症支援、障がい者支援の先進地域である兵庫県川西市と鳥取県鳥取市に平成 29 年度行政視察を実施しました。川西市では「つながりノート」という工夫されたコミュニケーションツールを使った認知症支援体制の構築について、鳥取市では長年、障がい者団体の役務調達を積極的に受けたり、アート作品を展示するイベントについて学ぶことができました。

お知らせ

選挙区内における香典を自粛いたします。市議会では、平成 28 年 4 月 1 日より、選挙区内の香典を自粛することを申し合わせました。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

また、選挙の有無に関わらず、議員が選挙区内の個人や団体等に寄付を行うことは、名義のいかんを問わず、特定の場合を除いて一切禁止されています。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

永年勤続表彰

8月25日に開催した「第2回奈良県市議会議長会」において、本市から次の議員が表彰されました。

これを受け9月4日の第3回定例会の開会日に札辻議長から表彰の報告があり表彰状が手渡されました。

10年表彰

我妻 力 西 忠吉 藤井 孝博 吉田 忠雄